

安全パトロール報告

今回のパトロールは女性委員会と合同で実施しました。

【6 / 13 のパトロールでの注意点】

◇草刈り作業

- ・ 5人による草刈り作業現場では、1人が**半袖、手袋なしで作業**をしていました。
- ・ 服装等に不備がある場合は、お互いに注意し、安全就業をお願いします。



◇剪定作業

- ・ 各会員が安全に注意し作業を行っており、特に問題はありませんでした。

【7 / 5 のパトロールでの注意点】

◇草刈り作業

- ・ 水路の草刈り作業現場では、**前回と同一会員が手袋なし**で作業をしていました。口頭注意をしても是正されない場合は、当該会員に対し**就業の停止を宣言**します。この場合、**一定期間就業することはできなくなります**。
- ・ 草刈作業中の**看板が未設置**だったほか、飛散防止ネットが草刈り作業会員より少なく、**安全対策が十分ではありませんでした**。
- ・ 車内に混合油が入ったポリ缶があるのが散見されました。**ポリ缶よりも安全な携行缶にしましょう**。



令和6年度 事故発生状況

草刈り作業中の物損事故1件、庭木剪定作業中の傷害事故1件発生しています。

就業前には危険個所の確認やKY（危険予知）運動をし、「安全はすべてに優先する」のもと、皆さんもさらに気を引き締め、安全就業を心掛けてください。

日時	等性別	事故の状況	保険金額
7/3 (水) 11:00	男 81 歳	草刈り作業中、貸家の灯油配管を切断。配管は、草に覆われていた。配管は、別のシルバー会員が部品を購入し、修理した。	0円
6/19 (水) 11:00	男 65 歳	庭木剪定作業中、左手人差し指をノコギリで切った。	通院9日 18,000円

安全ニュース

NO. 14
令和6年8月

公益社団法人
能代市シルバー
人材センター
安全推進委員会



安全は無理せず 焦らず 油断せず

全国統一安全スローガン

高齢者のための熱中症対策

熱中症の予防には、水分補給と暑さを避けることが大切です

！ 高齢者は特に注意が必要です

1 体内の水分が不足しがちです

高齢者は若年者よりも体内の水分量が少ない上、体の老廃物を排出する際にたくさんの尿を必要とします。

2 暑さに対する感覚機能が低下しています

加齢により、暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなります。

3 暑さに対する体の調節機能が低下します

高齢者は体に熱がたまりやすく、暑い時には若年者よりも循環器系への負担が大きくなります。

※心臓や腎臓の悪い方や持病をお持ちの方は、かかりつけの医師にご相談下さい。

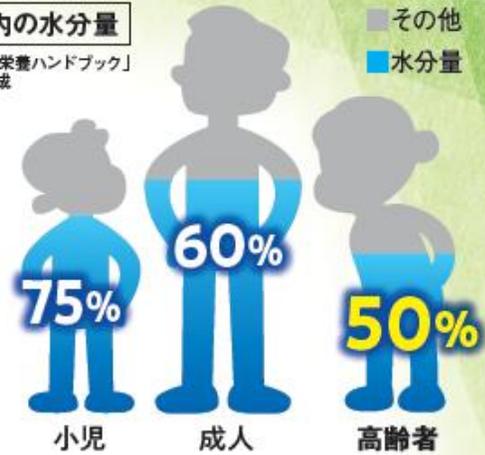
● 東京都23区における熱中症死亡者の状況(令和3年夏)

※計39人(速報値)のうち

約8割は65歳以上の高齢者

屋内での死亡者のうち 約9割は
エアコンを使用していなかった

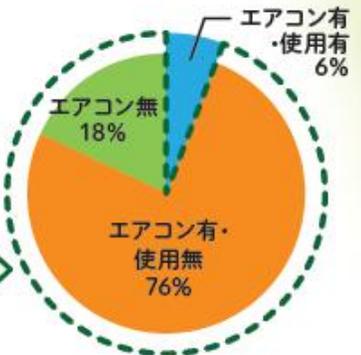
体内の水分量
「輸液・栄養ハンドブック」
より作成



エアコン設置有無・
使用状況別

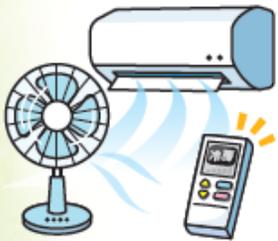
出典：東京都監察医務院

■ エアコン有 + 使用有
■ エアコン有 + 使用無
■ エアコン無



☑ 予防法ができているかをチェックしましょう

エアコン・
扇風機を上手に
使用している



部屋の温度を
測っている



部屋の風通しを
良くしている



必要に応じて
マスクを
はずしている



こまめに
水分補給を
している



シャワーや
タオルで体を
冷やす



暑い時は
無理をしない



涼しい服装をしている
外出時には日傘、帽子



涼しい場所・
施設を利用する



緊急時・困った
時の連絡先を
確認している

